

しっかり買い物。外国人旅行客の爆買いに匹敵する勢いで、両手いっぱい荷物を抱えている方もいました。

イルカショーでの出来事です。イルカショーで最前列に座り、雨ガッパを着ている人の中で一人だけ手にカッパを持ち、盾のようにして水を防いでいたメンバーの方がいました。その様子を見て「濡れるから着た方がいいよ。」「着替えを持ってきた?」「帰りはどうするの?」等と確認をしてしまう支援者がいました。そのような支援者の心配を尻目に、本人は「濡れにきたんだから何か問題でも?」といった様子です。キャーキャー言いながらも濡れながら楽しんでいる本人を見ながら、本人の行動を支援する側の都合で変えている事があるのではないかと「見守る」支援の難しさ思いました、また、自らの行動を自らが主体的に決定していく事はとても大事であると感じました。もちろん、その決定が本人自身の障がいや経験不足などでの情報の少なさ等により、決定が単に“選択”という事にならない為にも支援や配慮をしたうえでという条件は必要ではあります。ちなみにイルカショーのこの方は水に濡れましたが、上手にカッパを盾にして、少し濡れただけでバスに乗る頃には乾いていました。楽しませるのではなく、自らが主体的に楽しめるように支援をする事が我々の役目です。あくまで“自らが主役となって主体的に楽しみ活動する”それこそがこの本人大会の意味であり、本人活動の本質を感じた名古屋大会でした。



最後に、今回の大会に参加されたメンバーに「ふれあい」の載ることを伝えると、“主体的に”感想文を頂いたのでご紹介いたします。

名古屋大会に参加して

きずな会 会長 佐々木 仁

きずな会の皆で第2回全国手をつなぐ育成会名古屋大会本人大会に行きました。自分と中元副会長とは第3分科会 みんなで話そう で勉強会に入って、午前中は講師の吉川かおりさんの話で「権利を守

ることと本人活動」について勉強しました。

勉強のないようは、権利を守るという勉強をしました。一人として生きる権利は何ですか?とか色々な話をしました。あと、障害者権利条約という言葉をはじめてしりました。自分ももっと勉強しないといけないとおもいました。

その後、クイズをしました。クイズが終わったら昼ご飯をたべました。昼からは色々なことをしました。

本人大会が終わってタクシーで自分たちがとまる旅館にむかいました。旅館のごはんは、みそかつ とうろう と うどん とかいろいろでできました。おいしかったです。

ごはんを食べ終わってから皆でお土産をかいにきました。皆でお土産をかいに行行って楽しかったです。それから旅館に帰ってねました。

朝は6時におきて朝ごはんをたべました。朝ごはんをたべおわってから、また本人大会にむかいました。

本人大会は2時間くらいでおわってから、また、お土産をかいに行きました。

これから、きずな会でもボランティアかつどうや自分たちで新聞とかをかいりたいとおもいます。

## 第2回全国大会

きずな会 副会長 中元 政孝

9月26日に、きずな会のみんなで全国大会に行きました。

僕は分科会にさんかして、障害者について、はなしあいました。

僕はおなじ障害です。

僕は、この日本から障害者ということばをなくしてほしいと思います。

障害者ということばがあるから、いじめられて、くるしむ人がいるのです。

僕たち障害者は、まもられているのでしょうか?

僕は、こんかいの全国大会にさんかして、いろんなべんきょうをしました。

これからも、いろんな大会にさんかして、べんきょうしていきたいです。

## 名古屋バス観光ツアー

きずな会 吹原 愛

9月26日(土) - 27日(日)にかけて、今回は名古屋で、私はバスツアーに参加しました。